

保護者の皆様

生活発表会

ぼら組の取り組み ～おむすびころりん～

あらすじ
あるところに、おじいさんとおばあさんがいました。2人はお腹が空いたのでおむすびを食べようとして、それを見ていたいたずらしいさんが…

様々なジャンルの読み語りを通して、少しずつ長いお話も楽しめるようになってきた子どもたち。日々の読み語りでは、昔話に触れる機会も取り入れてきました。

表現遊びを楽しむ中で、少しずつみんなのイメージが膨らんできましたよ！

「おむすびころりん」の絵本を読んだ後、子どもたちが「おもしろかった！！もう一回見たい！」とリクエスト！そして、楽しい場面を再現しながら「おむすびころりんすっとんとん♪」と、思わず口ずさんでいましたよ♪そんな姿から、もっとイメージを膨らませてお話作りをしよう！と思いました。

こっそり隠れているぼくたちは何の役でしょう～？？



「おむすび役もあったほうがおもしろそう！」と絵本にはない役が増えたり、どんなセリフがいいか場面ごとに考えたり…、ぼら組オリジナルのおむすびころりんが出来あがってきました！



ペンキやさんみたい！楽しい～♪

「おいしいおむすびつくりたい！」と子どもたち！本物のおむすびを作るように「ぎゅっぎゅっ」と言いながら三角おむすびやたわらおむすびを作りました！



お土産の“つづら”作り

自分達の劇で使うお面や小道具作りも張り切っています！

どんな形にしようかな？



海苔も忘れずに！はさみを使って自分の好きな形に切ってみましたよ！！

そして…小道具やお面が出来上がると、益々気持ちが高まってきました！

ぼうしをかぶるのたのしみだね♪



おじいさん、おばあさんの頭巾は新聞で作りました

どんなふうに表現したら、お客さんに伝わるのかな？みんなで身振りや手振りを話し合う姿もありました。喜んだり、驚いたり、怖がったり…場面や心情に合わせて表現する様子は、見ているこちらにも楽しくなります♪

年中の劇遊びでは、役ごとにセリフの掛け合いがあります。最初は、それぞれが役になりきることで精一杯でしたが、どんなセリフを言うか考えたり日々の活動を通して、友達と！みんなで一緒に作りあげたい！という気持ちが膨らんでいきました。

また、出番を待つ時に「今は静かにするときだよ！」と伝え合ったり、「上手！！」と認め合ったりする姿から一人ひとりの心の成長も感じられました。中には、ちょっぴり恥ずかしいな…、大きな声で言えるかなあ？と、不安を見せる子どもいましたが、楽しく取り組む中で少しずつ自信が付き、友達と一緒に…と意欲を見せる姿もありました！子どもたちと一緒に作り上げた、ぼら組さんオリジナルの「おむすびころりん」をどうぞお楽しみに！